

第104回 慶應医学会総会・シンポジウム

mRNAワクチン

日時
2024年11月30日(土) 13時30分～18時00分
場所
慶應義塾大学 北里講堂 (信濃町キャンパス)

(慶應医学会会員および慶應義塾大学医学部関係者は参加自由)



13:30 開会の辞 金井 隆典 (慶應医学会 会長・慶應義塾大学 医学部長)

13:35 総会議事, 野村達次賞授与式

司 会 塩見 春彦 (慶應義塾大学医学部 分子生物学教室 教授)

涌井 昌俊 (慶應義塾大学医学部 臨床検査医学教室 准教授)



14:30～15:10 (講演30分 討議10分)

I. 『自己複製mRNAは、次世代のワクチンとなりうるか?』

洪 実 (慶應義塾大学 名誉教授/

Elixirgen Therapeutics, Inc. Chief Scientific Officer)



15:10～15:50 (講演30分 討議10分)

II. 『COVID-19 mRNAワクチン被接種者における免疫獲得に関する解析』

涌井 昌俊 (慶應義塾大学医学部 臨床検査医学教室 准教授)



15:50～16:30 (講演30分 討議10分)

III. 『COVID-19 mRNAワクチン接種による免疫応答の年齢差・個人差の理解』

濱崎 洋子 (京都大学 iPS細胞研究所 未来生命科学開拓部門 教授)

16:30～16:40 休憩



16:40～17:20 (講演30分 討議10分)

IV. 『新規LNP-mRNAワクチンプラットフォーム技術による国産ワクチンイノベーション』

武下 文彦 (第一三共株式会社 研究開発本部研究統括部ワクチン研究所 所長)



17:20～18:00 (講演30分 討議10分)

V. 『免疫記憶～自然免疫記憶と神経・免疫・代謝関連の話題を含めて』

熊ノ郷 淳 (大阪大学大学院医学系研究科 教授)

 主催 慶應医学会
 共催 慶應義塾大学医学部

お問い合わせ先：慶應医学会事務局

新宿区信濃町35

電話：03-5363-3736 FAX：03-5361-7091

E-mail：keio-igakkai@imic.or.jp

<http://www.keiomedsoc.org/>